

「北農」第77巻 総目次 〈平成22年〉

〈巻頭言〉

- オープン・イノベーションによる農業
研究の飛躍的發展をめざして……………折登一隆 (1) 1
農業は未来永劫つづく未来産業……………小関忠雄 (2) 130
セミナー万歳、農試よ永遠に！……………菊地治己 (3) 243
農業試験場のMOT……………品田裕二 (4) 351

〈意見・提言〉

- 北海道農業を元気にする豆類研究……………後藤寛治 (1) 2
激動する世界の食料情勢の中で日本の
食と農を考える……………貝沼圭二 (2) 131
北海道の精密農業……………原 令幸 (4) 358

〈総説〉

- ポストハーベスト工学から食料・環境
・エネルギーをみる
(最終回) ポストハーベスト技術と
環境・エネルギー……………木村俊範 (1) 6
雪腐病(4)……………松本直幸 (1) 12
雪腐病(5)……………松本直幸 (2) 135
雪腐病(6)……………松本直幸 (3) 249
雪腐病(7)……………松本直幸 (4) 360

〈試験成績・研究成果〉

- ばれいしょ栽培におけるストーンクラ
ッシャの活用技術
……………白旗雅樹, 田中英彦, 渋谷幸平,
竹中秀行, 稲野一郎 (1) 18
品質分析データと圃場GISを活用した秋
まき小麦タンパク含有率の変動解析手法
……………三浦 周, 中村隆一, 林 哲央 (1) 24
渡島蕁菜沼のジュンサイ生産で問題と
される生育衰退原因と改善に関する一
考察……………水越 亨 (1) 30
秋まき小麦に対する硝酸態窒素入り配
合肥料の起生期分施効果
……………佐藤康司, 中津智史 (1) 38
水稲育種における空気吸引式成苗ポッ
ト1粒播種装置の開発
……………梶山靖二, 上田道広, 高橋光男,
森佐太郎, 其田達也, 田中一生 (1) 43
歩数計による乳用育成牛の発情検出条
件の検討……………坂口 実 (1) 47
飛散防止カバー付き畦間散布装置を用
いた除草剤の低飛散・畦間散布技術
……………木村義彰, 原 圭祐, 長屋栄一,

- 伊東知英, 秦泉寺 敦, 桃野 寛 (2) 177
ハウレンソウケナガコダニに関する調
査研究
(第1報) 上川管内における被害実態
と発消長
……………古谷 司, 風間基充, 若宮貞人,
伊與田竜, 榎館 拓, 千川明子,
桂川 聡, 小松 勉 (3) 254

- 乳牛の放牧期におけるとうもろこしサ
イレージ給与による栄養バランスの改
善……………吉澤 晃, 山下一夫, 齊藤博昭,
宮崎隆章, 石田 亨, 新宮裕子 (3) 259

- 乳牛の放牧期における栄養バランス適
正化のためのとうもろこしサイレージ
を利用した給与モデル
……………吉澤 晃, 山下一夫, 齊藤博昭,
宮崎隆章, 石田 亨, 新宮裕子 (3) 263

- 畑作地帯における多湿黒ボク土の土
壌有機物動態……………関谷長昭 (3) 268
ハンドオーガを用いた深層土壌中硝
酸性窒素のモニタリング
……………鈴木慶次郎, 志賀弘行, 古館明洋,
中村隆一 (4) 365

- クリーン農業の高度化と経済性の解明
……………白井康裕, 日向貴久 (4) 369

- ハウレンソウケナガコダニに関する調
査研究
(第2報) 薬剤感受性と土壤消毒によ
る防除効果
……………千川明子, 若宮貞人, 榎館 拓,
桂川 聡, 伊與田竜, 古谷 司,
風間基充, 小松 勉 (4) 376

- ハウレンソウケナガコダニに関する調
査研究
(第3報) 新型予察トラップによる防
除体系の提案
……………若宮貞人, 榎館 拓, 千川明子,
桂川 聡, 伊與田竜, 古谷 司,
風間基充, 小松 勉 (4) 382

- 畑作地帯における多湿黒ボク土の土
壌有機物動態
第2章 十勝管内畑作地帯の土壤
炭素賦存量……………関谷長昭 (4) 387

〈特集 新品種紹介〉

- 平成22年に普及に移される新品種…………… (2) 184
だいでず新品種「十育247号」……………鈴木千賀 (2) 185

あずき新品種「十育155号」	田澤暁子 (2) 186
いんげんまめ新品種「十育B78号」	奥山昌隆 (2) 187
ばれいしょ新品種「北育13号」	池谷 聡 (2) 188
てんさい新品種「北海98号」	岡崎和之 (2) 189
てんさい新品種「HT30」	佐藤三佳子 (2) 190
てんさい新品種「H137」	佐藤三佳子 (2) 191
チモシー新品種「北見25号」	足利和紀, 藤井弘毅, 田中常喜 (2) 192
チモシー新品種「SBT0308」	藤井弘毅, 足利和紀, 田中常喜 (2) 193
チモシー新品種「SBT0310」	藤井弘毅, 足利和紀, 田中常喜 (2) 194
アカクローバ新品種「北海13号」	奥村健治, 高田寛之, 村松哲夫, 廣井清貞 (2) 195
とうもろこし(サイレージ用)新品種「39T13」	吉田昌幸, 玉置宏之, 飯田憲司 (2) 196

<特集 技術開発の成果と展望>

(5) 「きたほなみ」「はるきらり」の育成と今後の小麦育種について	吉村康弘 (1) 56
(6) 北海道の高品質豆類育種について	田中義則 (3) 274
(7) 小豆, 菜豆の品種育成と今後の展望	島田尚典 (3) 284
(8) 加工用馬鈴しょ品種の育成と今後の展望	田宮誠司 (4) 394

<調査速報>

平成21年主要農作物作況 —北海道立農業・畜産試験場における—	(1) 68
I 作況	(1) 69
1. 本年の気象および作物全体の作況総括	
2. 水稲	
3. 秋まき小麦	
4. 春まき小麦	
5. 大豆	
6. 小豆	
7. 菜豆	
8. ばれいしょ	
9. てんさい	
10. たまねぎ	
11. サイレージ用とうもろこし	
12. 牧草	
13. りんご	
付表 各場の畑作物およびサイレージ用とうもろこしの耕種概要	
II 季節表および気象表 (各場)	(1) 91

<研究・技術情報>

小麦の低温穂発芽耐性系統の育成	長内俊一 (2) 142
作物の品種名について	編集部 (2) 197
平成21年度の発生にかんがみ注意すべき病害虫	北海道病害虫防除所 (2) 203
環境保全を念頭においた知能型生物生産システム	野口 伸 (3) 295
IT農業技術の動向と実用化, 市場形成へのステップ	井上慶一 (3) 301
3次元レーザスキャナによる牧草地の草高および収量分布推定	海津 裕 (4) 399
食の安全と環境対応農業を目指した農作業機械技術の高性能化	片岡 崇, 岡本博史, 柴田洋一 (4) 405

<資料・解説>

気象よもやま話(4)植物を取り巻く放射環境	平野高司 (1) 101
農業記念碑追加情報(8)北斗市「藤田市五郎翁頌徳碑」と「トマト加工の記録」	佐藤滋樹 (1) 102
農業記念碑追加情報(9)札幌市西区「圓山學田記念碑」	佐藤滋樹 (1) 104
北海道園芸会100周年を迎えて	八楸利郎 (2) 217
中山利彦氏とアルゼンチン国大豆育種研究技術協力のいきさつ	富田義昭 (2) 226
安孫子孝次先生と安孫子賞・北農賞	木村 宏 (3) 224
北海道農業における園芸作の現状と今後の展望	有村利治 (3) 318
北海道における小麦生産力検定試験供試系統の来歴 —春播小麦—	佐藤導謙, 柳沢 朗, 吉村康弘, 伊藤美環子, 筒井一郎 (3) 326
道立総合研究機構における農業研究とは	長尾明宣 (4) 352
北海道における小麦生産力検定試験供試系統の来歴 —秋播小麦—	佐藤導謙, 柳沢 朗, 吉村康弘, 伊藤美環子 (4) 411
農業記念碑の追加情報	
10 大樹町「開拓農民教育の北海道拓殖実習場の碑」	高尾英男 (4) 426
アイヌの農業の歴史	小餅昭二 (4) 428

<書籍・文献・セミナー紹介>

生物工学セミナー(79)	佐々木 純, 富田謙一 (1) 106
生物工学セミナー(80)	入谷正樹, 木口忠彦 (2) 231
自主ゼミ通信(1)	柳原哲司 (4) 450
北海道南米移住史	富田義昭 (1) 107

大豆のすべて ……土屋武彦 (2) 232
 北農研究シリーズXIII「北海道農業と
 土壌肥料2010」の出版について …… (3) 338
 田辺安一著「ブナの林が語り伝えるこ
 と」—プロシア人 R.ガルトネル七
 重村開墾顛末記— ……土屋武彦 (4) 452

<外国農業事情>

パナマ農業の概要について ……湯浅孝志 (1) 108

<随 想>

時代の変遷と試験研究課題(3)—土壌調
 査研究40年をふりかえって— ……菊地晃二 (1) 111
 むかし話—アミロス専用オートアナ
 ライザー導入の予措と顛末
 ……稲津 修, 佐々木忠雄 (2) 233
 イネ品種名こぼればなし
 8. アイヌ語の品種名 ……佐々木多喜雄 (1) 119
 イネ品種名こぼればなし
 9. 昔の名前で出ています ……佐々木多喜雄 (2) 239
 イネ品種名こぼればなし
 10. 昔の名前が出ています ……佐々木多喜雄 (3) 236
 イネ品種名こぼればなし
 11. 雲母伝表(キラテンヒャウ) ……佐々木多喜雄 (4) 453

<紹介・おしらせ>

安孫子賞・北農賞受賞者の紹介 ……北農会 (1) 123
 15年目を迎えた地域農業技術センター
 連絡会議 ……齊藤良治 (1) 26
 財団法人北農会役員等の改選について …… (3) 239
 北農会協力会員の紹介 …… (1) 130
 人の動き …… (3) 340
 正誤表 …… (2) 241, (3) 349

北農研究シリーズXIII

「北海道農業と土壌肥料2010」

—2010年度日本土壌肥料学会北海道大会記念誌—

発売中!

お申し込みは「北農会」まで

Tel:011-251-3325 Fax:011-594-8015
 hokunou@vega.ocn.ne.jp

- 編集：日本土壌肥料学会北海道支部。第一線で活躍中の気鋭な研究者56名が総力を挙げて執筆。
- 発行：財団法人北農会（2010年9月発行）、B5版、255ページ。
- 価格：2,000円（消費税込み）+送料500円。
- 内容：研究トピックの羅列記載にとどめず、北海道農業にかかわる土壌肥料分野の研究成果を網羅し、総括した。本書は、専門分野の研究者だけでなく、他分野の研究者、現場で活動される農業改良普及員や営農指導者にも問題解決のための座右の書となるだろう。さらに、この分野の専攻学生には教科書として必読の書である。